

占用標識の規格について

許可条件にある標識の規格は次のとおりとする。
(2 ページ目以降の記載例を参照。)

① 土地の占用

色調は白地に黒字とし、サイズは、日本工業規格（J I S）A 3 を基本とするが、小規模な占用については日本工業規格（J I S）A 4 を基本とするほか、施設自体に記載する等、占用施設の形態に応じて適切に変更するよう、弾力的な運用を可能とする。

なお、標識を地面に立てるときは脚を設け、視認しやすい高さとする。

また、複数の箇所を一つの許可で占用させる場合は、箇所毎に設置させるものとし、広大な占用地の場合には、設置する数について必要に応じて適宜判断するものとする。なお、左右岸にまたがる橋梁については、兩岸に設置させる事を原則とする。

A（個人占用を除く。）

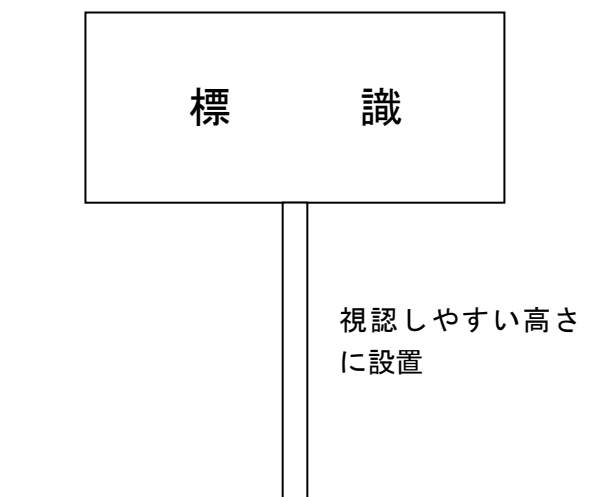
河川占用許可標識

| | |
|------------|----------------------|
| 占用目的 | 公園（具体の施設名称を必要に応じて記載） |
| 占用面積 | 〇〇㎡ |
| 占用者名 | 〇〇市（市長名は不要）（法人名） |
| 連絡先（電話番号） | 〇〇市△△課（××××－××－××××） |
| 所轄事務所・出張所名 | 国土交通省 〇〇事務所 △△出張所 |

B（個人占用に係るもの）

河川占用許可標識

| | |
|------------|---------------------|
| 占用目的 | 畑（具体の施設名称を必要に応じて記載） |
| 占用面積 | 〇〇㎡ |
| 占用者名 | 〇〇 〇〇（氏名） |
| 所轄事務所・出張所名 | 国土交通省 〇〇事務所 △△出張所 |



② 工作物の新築等（民地）

色調は白地に黒字とし、サイズは、日本工業規格（JIS）A3を基本とする。

河川（保全）区域内行為許可標識

| | |
|-------------|-------------------------------|
| 工 期 | 平成〇〇年△△月□□日 から 平成〇〇年△△月□□日 まで |
| 目 的 | 電力供給のため（許可書の「目的」に準じる。） |
| 名 称 又 は 種 類 | 電柱（許可書における「工作物の名称又は種類」に準じる。） |
| 許 可 受 者 名 | 〇〇 〇〇（法人のときは法人名、個人のときは氏名） |
| 所轄事務所・出張所名 | 国土交通省 〇〇事務所 △△出張所 |

③ 土地の掘削等（民地）

色調は白地に黒字とし、サイズは、日本工業規格（JIS）A3を基本とする。

河川（保全）区域内行為許可標識

| | |
|------------|---|
| 工 期 | 平成〇〇年△△月□□日 から 平成〇〇年△△月□□日 まで |
| 目 的 | 農地改良のための盛土（許可書の「目的」に準じる。） |
| 掘削面積・深さ・土量 | 面積 〇〇㎡ 土量 △△㎡（許可書の「行為に係る土地の面積」、「行為の内容」から必要な項目を記載） |
| 許 可 受 者 名 | 〇〇 〇〇（法人のときは法人名、個人のときは氏名） |
| 所轄事務所・出張所名 | 国土交通省 〇〇事務所 △△出張所 |

④ 土石等の採取許可標識

色調は白地に黒字とし、サイズは、日本工業規格（J I S）A 3 を基本とする。

土石等の採取許可標識

| | |
|-------------|-------------------------------|
| 許 可 期 間 | 平成〇〇年△△月□□日 から 平成〇〇年△△月□□日 まで |
| 種 類 及 び 数 量 | 種類 あしの採取 数量 △△ |
| 採 取 方 法 | 機械刈り及び手刈り |
| 許 可 受 者 名 | 〇〇 〇〇（法人のときは法人名、個人のときは氏名） |
| 所轄事務所・出張所名 | 国土交通省 〇〇事務所 △△出張所 |